



体験発表する西阪氏

(前ページから続く)

で、深刻化する地球温暖化の問題が取り上げられ、ヨーロッパ諸国とカナダ、日本が「2050年までに地球規模での温室効果ガスの排出量を50%に減らす」と宣言をしましたが、全会一致とはゆきませんでした。このため来年8月、北海道で開かれるサミットに先駆けて、5月25日から3日間、神戸市において世界の環境大臣会合が開かれます。この会議には、サミット加盟8カ国をはじめ中国、インド、ブラジル、南アフリカの代表者も参加して新たな環境対策が話し合われます。

「環境都市、神戸」を全世界にアピールする絶好の機会であります。私たちのグループ わには環境部会や国際部会、文化部会などがあり、国際会議に付随するイベントや通訳、ガイドのほか、同伴されるご婦人たちに日本の伝統文化の紹介など何らかのお手伝いできると考えています。

ここにご臨席の矢田神戸市長にお願いします。環境大臣会合の打ち合わせの際には、是非ともグループわをご紹介いただき、私たちに活躍の場を与えてくださるよう提案申し上げます。

最後に、私たちは神戸市シルバーカレッジの建学の精神である「再び学んで 他のために」をモットーにボランティア活動に取り組んでおりますが、この3年余りの私の経験から得た実感は、ボランティアは他のためにするのではなく、自分を磨く

ためにあると言う事を痛切に感じました。どうぞご出席の皆さん方もこれからの人生を有意義に過ごすため、努力を惜しまず頑張ろうではありませんか。

つたない発表でしたが、ご静聴有難うございました。

記念演奏



独唱する松本薫平氏

設立10周年記念式典では、関西きっての若手テノール歌手として有名な松本薫平氏(関西二期会会員)をお招きして、迫力満点の独唱が披露されました。演目はナポリ民謡でおなじみの“オー・ソーレ・ミーオ”、スケートの荒川選手のイナバウワーで耳新しい オペラ「トゥーランドット」より“誰も寝てはならない”の2曲を藤江圭子さんのピアノ伴奏で音量豊かな素晴らしいテノールを聞かせて頂きました。

その後指揮小埜直氏(音文6期)ピアノ伴奏藤江さんで、会場の全員が起立して、校歌を合唱して式典が締めくくられました。

パフォーマンス



フルーツフラワーパーク案内

全ボランティアグループ73グループが一堂に会し、68チームがパレードで、順次チームごとにプラカードを掲げ舞台上上がり、各自の活動を一言でPRし、また6チームが日頃、施設訪問での演技を披露し、各グループの活動ぶりを紹介して、皆さんの大拍手を受けました。



一寸奉仕玉すだれ

わいわいストリート

記念事業として、“しあわせの村本部(こうべ市民福祉振興協会)”と共催して9月2日村内の芝生広場や、ローンボール場はじめ各所で市民との交流を図るイベントを実施した。

- 自然遊び(里山探検、ピオトープ探検、野鳥観察など)
- むかし遊び(竹馬、こま回し、折り紙、折染めなど)
- 木工工作
- ニュースポーツ(スカイクロス、ローンボールなど)
- 車椅子体験、グリーンプラの展示など



ピオトープ探検



スカイクロス